

# 2015/16 WEEKLY BULLETIN



国際ロータリー第 2790 地区第 3 分区B

## 市原ロータリークラブ会報



世界へのプレゼントになろう

第 2551 回例会 2016 年 6 月 22 日 (水) SAA (司会) / 山本会員 会報担当 / 福原会員

事務局 市原市五井中央西 1-22-25 市原商工会議所 2F 例会場 五井グランドホテル

- 点 鐘 市原 RC 会長 万崎英正
- ソング それでこそロータリー
- お客様 ございませんでした
- 会長挨拶 市原 RC 会長 万崎英正



今週 (19日) 日曜日、市原中央高校のインターアクトの担任から、文化祭のお誘いを頂いたので私と次年度会長西村さん、上條さん3人が自分の時間内で行って来ました。会場は若さと熱気でワサワサしていました。先日の面接、バーベキュー大会の実施等で今年はインターアクトの生徒さん達との距離が大分縮まったような気がします。インターアクトのイベント会場に着くや否や、Tシャツとジャンパー・バーベキューの御礼と、次年度もやってもらえるのですか?と聞かれました。参加できなかった生徒たちが来年は絶対に参加したいと言っていました。

次年度も勿論やるよと答えてきました。西村次年度会長、インターアクト担当委員長、よろしくお祈りしますね! こんなことから、お互いに信頼関係が生まれ、今後のお互いの活動に繋がっていけばなあと思います。会場は日頃の彼らの活動振りを紹介した資料や写真がたくさん展示されていました。

話には聞いていましたが、結構活発に活動しているんだなあと驚きました。こういう若いエネルギーを挨拶運動のように RC の中に取り込んでいったら、ロータリー活動も爽やかに、かつ活発な活動になっていく



ように感じます。今後も若くてエネルギッシュなインターアクトの皆さんと素敵なお付き合いをしていきましょう。

今日は先週からの続きのクラブ協議会です。今年目標の達成度、反省点、良かったこと、引き継ぎ事項などなど、次年度に上手くタスキを繋げていけたらなあと思います。一年間委員長を務めて感じたことを、この場で皆さんに伝えて下さい。その意見が明日の我がクラブの糧になるからです。1年間勤めて下さった委員長さん小委員長さん本当にお疲れ様でした。ありがとうございました。本日の協議会も宜しくお祈り致します。

### ◆◆◆◆ 委員会報告等 ◆◆◆◆

#### 始関細則作成プロジェクト委員長

細則作成プロジェクト委員会を6月29日、例会後に開催いたしますのでよろしくお祈りします。なお、長期計画委員の皆様も都合のつく方はご出席お祈りします。

### 本日のメインプログラム

## 「クラブ協議会」

#### 各委員長より活動報告 (掲載順不同)

#### クラブ広報委員会 (上野小委員長)

クラブ広報委員会の活動報告をします。クラブ週報は、委員全員での輪番制としました。委員皆さまのご協力のもと円滑に週報の発行ができました。ロータリー活動の対外的広報については、不十分でありましたので次年度以降に引き継ぎたいと思います。また、クラブのホームページ上に過去の記念誌や会員の著書等をデジタル化し保存しました。

#### 米山記念奨学小委員会 (福原小委員長)

会員の負担の少ない少額寄付 (特別寄付) を会員に奨励する。年間1万円、2万円、からでも募集します。(3万円準米山功労者) 普通寄付は従来通り前期・後期合わせて一人4,000円実施 (クラブ会計より支出) 目標額640,000円 (一人16,000円×41会員中1名長期療養中のため40人)

2・活動計画に付随して

準米山功労者に始関信夫会員・宮地勝廣会員・平野哲也会員

### 出席奨励小委員会（万崎会長）

1. 今年度始めに会員全員に出席案内を郵送しました。
2. 欠席がちな会員に対してメール・FAX で出席の奨励を促しました。自分が欠席がちだと自覚している会員はその後数回出席されるのですが、また顔が見られない状況になってしまっています。
3. 長期欠席者に対してもメール・FAX で出席の奨励を促しましたが、出席がままならぬ理由、状況があるようでそのまま欠席状態になってしまっています。退会予備軍にならないような配慮が必要と感じました。
4. 例会卓話の内容で要所要所に出席奨励のメールをいたしました。やっぱりその会あって出席率は向上しました。
5. 欠席がちな会員に出席できない理由をしっかりと把握する必要もあるようです。（仕事なのか家庭の状況なのか例会の内容なのか…今後の課題です。

### クラブ管理運営委員会（西村委員長）

今年度の委員会は、「有意義な例会や活動を、そして会員相互の親睦を深める活力あるクラブを目指す。」を活動方針としました。

そして、その為の活動計画として、「各小委員会あるいは合同小委員会を随時開催し、クラブが活性化でき、また親睦を図れるような、全員で考え全員が参加行動できるプログラムにする。」としました。

この活動結果につきましては、全会員参加等については達成出来ず反省すべき点もありますが、概ね当初の方針・計画通りに活動出来たのではと思っています。詳細につきましては、プログラム小委員会の箕輪委員長と親睦小委員会の篠田委員長に、それぞれ活動報告していただきます。

### 長期計画委員会（西村委員長）

CLPを理解するためには、成功し実績のあるクラブを訪問しレクチャーを受けることが先決ではということで、成田RCと前橋RCを訪問し例会後にレクチャーを受けました。その後、上條会員のご指導を仰ぎながらロードマップの作成や担当割を決め、若干遅れながらも実施しました。

\*8月に、例会場にて33名の会員の参加で「活力テスト」を実施（平均点は52.7点）し、その結果について分析し、会員には作表して報告しました。

\*11月には「クラブ満足度アンケート」用紙を配布し34名の会員より回答を得、12月から1月にかけてその内容の検討をしました。

\*1月の委員会にて集計内容の再検討をし、クラブ協議会を2月より5月まで毎月行うことを決めました。

\*2月に第1回目として「例会」についてクラブ協議会を開催。

\*3月のクラブ協議会は「社会奉仕」について開催。

\*4月は「国際奉仕と青少年奉仕」について。

\*5月は「会員増強と退会防止」について。

この4回のそれぞれのクラブ協議会の後で委員会を開催し、分析検討のうえ、委員会としての結論を理事会や例会で発表しました。具現化した項目もありますし、今後のクラブ運営の指針ともなるはずですが。私は、委員会を頻繁に開催し意見を述べ合い、また、会員の皆さんの多数の意見を拝聴出来たことは大いに意義があったと思います。但し、私自身が不慣れで勉強不足のために、委員会を満足にリー

ド出来なかったことは申し訳なかったと思います。

CLPを継続し成果を出すためにも、次年度の山本委員長に期待します。

### 奉仕プロジェクト委員会（山本委員長）

奉仕プロジェクト委員会は職業奉仕小委員会、社会奉仕小委員会、国際奉仕小委員会、青少年奉仕小委員会の4つの小委員会を統括する形になっております。今年度も、それぞれの小委員会がしっかりと活動していただきました。

ペタリング・ジャヤ RC から「先住民族の教育支援プロジェクト」について協力要請があり、クラブとして取り組むことを理事会で決定しました。

ロータリー財団のグローバル補助金を活用するもので、実施国側提唱者：PJRC、援助国側提唱者：市原 RC という形で2790地区のグローバル補助金担当者とも事前相談しながら準備をしました。上條会員には実際に現地訪問もして頂きました。結果的には先方にて取り下げということになり、プロジェクトはなくなりましたが、財団の補助金活用については今後もクラブの検討テーマになると思います。

市原 RC の奉仕活動については、長期計画委員会主催のクラブ協議会のテーマにもなりました。地域社会貢献基金やインターアクトクラブのサポートについて、PJRC との学生短期交換プログラムについて、ディスカッションしました。現在の活動に賛同している会員が多数でしたが、様々なご意見もありました。ロータリーの基本精神にぶれない範囲で、時代と地域のニーズに合わせて変えていくことも必要だと思いました。

### 社会奉仕小委員会（三宅委員長）

年度始めの活動方針では、「市原ロータリークラブの知名度アップとクラブの活性化に繋がりたいと思います。」と締めていましたように、少し頑張って委員会も6回開催致しました。委員の皆様は基より、会長・幹事の協力と指導を受け目標の達成が出来ました。

〈活動計画〉の中、下記を実施出来ました。

1. 「地域社会貢献基金」はお休み致しましたが、募集要項本文の一部と申請書式の簡略化を致しました。
2. 更級旗全国中学生選抜剣道大会への協賛では、会員の皆様から多くの広告を頂きありがとうございました。
3. 青葉台さわやかネットワーク殿主催の挨拶推進運動では、5月9日からのJR3駅と12日牛久駅の計4日間、早朝から多くの会員に参加頂きました。また、市原市長をはじめ教育委員会、小中高校生にも多数参加して頂き、大変盛り上がりました。御参加頂きました全ての方々に、深く感謝申し上げます。



### 万崎会長・平野幹事

クラブ協議会、お疲れ様でした。

■出席報告 前々回確定100% 本日出席 25名  
欠席17名 本日出席率 66.67%

■点 鐘 市原 RC 会長 万崎英正

